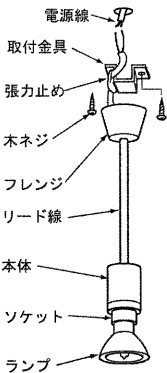


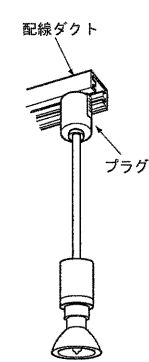
◆各部の名称

この図は一部省略抽象した
共通部品図です

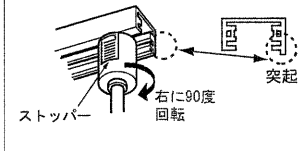
■EP-9126HB/SB



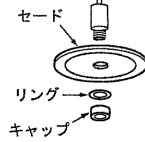
■EP-9321H/S



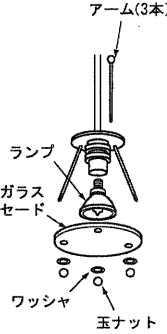
※配線ダクトへの取り付け



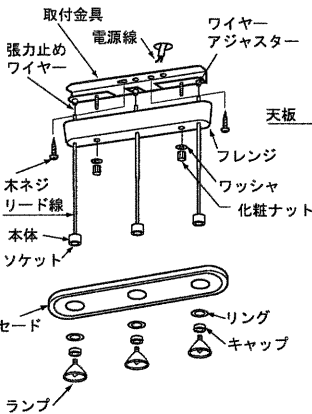
※S-98Cセード(別売)取り付け



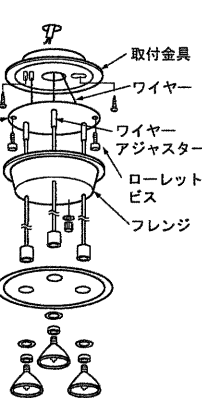
■EP-9159SM
EP-9343H



■EP-9190H



■EP-9191H



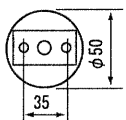
◆適合ランプ

品番	ランプ
EP-9126HB/SB EP-9321H/S	フロントガラス付ダイクロハロゲン球 50W × 1 E11 (球別) Lds110V75WKT × 1 E11 (球別)
EP-9190H EP-9191H	フロントガラス付ダイクロハロゲン球 50W × 3 E11 (球別) Lds110V90WKT/ E11 (球別)
EP-9159SM EP-9343S	フロントガラス付ダイクロハロゲン球 50W × 1 E11 (球付)

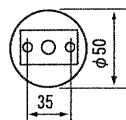
- ⚠ 適合ランプ以外のランプは、絶対に使用しないでください。火災・器具故障の原因となります。
- ⚠ ランプ交換の時は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

◆取付寸法

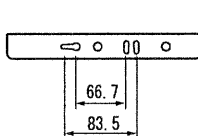
■EP-9126HB/SB



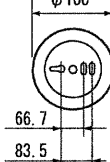
■EP-9159SM



■EP-9190H



■EP-9191H



■清掃方法について

- 中性洗剤をうすめ布につけ、よく絞ってから器具を拭きとり、その後乾いた布で仕上げてください。
- シンナーやベンジンなどの揮発性のもの、または酸性、アルカリ性の洗剤で拭いたり、殺虫剤をかけたたりしないでください。

●電源工事が必要な場合は、電気工事店に依頼してください。

アフターサービスおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買い上げの販売店か、最寄営業所へお問い合わせください。

◆取付方法

■EP-9126HB/SB

1. 安全確保の為、電源ブレーカーを遮断してください。
2. 器具重量に耐える様、天井の取付部強度を確保してください。

⚠ 取付部の強度が不十分な場合は、器具落下の原因となります。

3. 取付金具を天井に木ネジで確実に取付けてください。

⚠ 取付けに不備がありますと落下の原因となります。

4. 電源線をリード線に結線してください。

⚠ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災の原因となります。

5. 本体の高さを調節して、リード線を張力止めで固定してください。

⚠ 取付けが不十分ですと、落下の原因となります。

6. フレンジを押し上げて、取付金具に取り付けてください。

7. セードを取り付ける場合は、本体のキャップをはずし、セード・リングの順に通してキャップを締付けてください。

⚠ 締付けが不十分ですと、落下の原因となります。

8. ランプを「ソケット」に確実に取付けてください。

⚠ ガラス管を強く握ったり、ひねったりしますと、破損・怪我の原因となります。ていねいに扱ってください。

⚠ 点灯中や、消灯直後にランプを素手でさわりますと、やけどの原因となります。消灯後20分後にしてください。

■EP-9159SM

1. 上記、EP-9126HB/SBの説明1~4を参照してください。
2. 本体の高さを調節してリード線を張力止めで固定し、ワイヤーはワイヤーアジャスターに固定してください。
3. フレンジを押し上げて、取付金具に取り付けてください。
4. 本体にアーム (3本) を落とし込んでください。
5. ランプを「ソケット」に確実に取付けてください。
6. ガラスセードをワッシャーと玉ナットで取付けてください。

⚠ 締付けが不十分ですと、落下の原因となります。

■EP-9190H

1. 上記、EP-9126HB/SBの説明1~4を参照してください。
2. 本体の高さを調節してリード線を張力止めで固定し、ワイヤーはワイヤーアジャスターに固定してください。
3. フレンジを取付金具に化粧ナット、ワッシャーで取付けてください。
4. 上記、EP-9126HB/SBの説明 7~8 を参照してください。

■EP-9191H

1. 上記、EP-9126HB/SBの説明1~4を参照してください。
2. 本体の高さを調節してリード線を張力止めで固定し、ワイヤーはワイヤーアジャスターに固定してください。
3. 天板をローレットビスで取付金具に取り付けてください。
4. フレンジを取付金具に化粧ナット、ワッシャーで取付けてください。
5. 上記、EP-9126HB/SBの説明 7~8 を参照してください。

■EP-9321H/S

1. 安全確保の為、電源ブレーカーを遮断してください。
2. 器具重量に耐える様、ダクトレールの取り付け状態を確認してください。

⚠ 取付部の強度が不十分な場合は、器具落下の原因となります。

3. プラグの取付状態を配線ダクトの突起の逆側に向け、プラグを押し当てながら右に90度回転させてください。

⚠ 取付けに不備がありますと落下の原因となります。

4. 上記、EP-9126HB/SBの説明 7~8 を参照してください。

■EP-9343S

1. 上記、EP-9321H/Sの説明1~3を参照してください。
2. 上記、EP-9159Sの説明4~6を参照してください。